

## トリアゾラム錠 0.125mg「KN」

## トリアゾラム錠 0.25mg「KN」

### 【この薬は？】

販売名	トリアゾラム錠 0.125mg「KN」 TRIAZOLAM Tablets 0.125 mg「KN」	トリアゾラム錠 0.25mg「KN」 TRIAZOLAM Tablets 0.25 mg「KN」
一般名	トリアゾラム Triazolam	
含有量 (1錠中)	0.125mg	0.25mg

### 患者向医薬品ガイドについて

**患者向医薬品ガイド**は、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」  
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

### 【この薬の効果は？】

- ・この薬は、睡眠導入剤で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳の興奮状態をしずめ寝つきをよくする働きがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

#### 不眠症

- ・次の目的で処方されます。

#### 麻酔前投薬

#### 〔不眠症に使用する場合〕

- ・この薬は、自己判断して服用を中止したり、量を増やしたりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

## 【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 意識がもうろうとすることがあります。また、眠りに入るまでの、あるいは途中で目が覚めた時の出来事を記憶していないことがあります。患者の皆様やご家族の方は、【この薬を使う前に、確認すべきことは？】、【この薬の使い方は？】および【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】に書かれていることに特に注意してください。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
  - ・過去にトリアゾラム錠「KN」に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
  - ・急性狭隅角緑内障の人
  - ・重症筋無力症の人
  - ・アゾール系抗真菌剤(イトラコナゾール、フルコナゾール、ミコナゾール等)、HIV プロテアーゼ阻害剤(インジナビル、リトナビル等)、エファビレンツ、テラプレビルを使用している人
- 次の人は、原則として、この薬を使用することはできません。
  - ・肺性心(肺の疾患に基づく心臓の病気)、肺気腫、気管支喘息、脳の血管障害の急性期などのため、呼吸機能が高度に低下している人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。
  - ・心臓に障害のある人
  - ・肝臓に障害のある人、または過去に肝臓に障害があった人
  - ・腎臓に障害のある人
  - ・脳に器質的な障害のある人
  - ・高齢の人
  - ・衰弱している人
- この薬には併用してはいけない薬 [アゾール系抗真菌剤(イトラコナゾール(イトリゾール)、フルコナゾール(ジフルカン)、ホスフルコナゾール(プロジフ)、ボリコナゾール(ブイフェンド)、ミコナゾール(フロリード)、HIV プロテアーゼ阻害剤(インジナビル(クリキシバン)、リトナビル(ノービア)など)、エファビレンツ(ストックリン)、テラプレビル(テラビック)] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

## 【この薬の使い方は？】

### ●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。  
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

#### 【不眠症の場合】

販売名	トリアゾラム錠 0.125mg「KN」	トリアゾラム錠 0.25mg「KN」
1日量	2錠	1錠
飲む回数	1日1回	1日1回

- ・高度な不眠症と診断された場合には、0.125mg 錠4錠または0.25mg 錠2錠を飲むよう指示されることがあります。

- ・不眠症と診断された高齢の人が初めて飲む場合は、トリアゾラム錠 0.125mg「KN」1錠から開始されます。医師の指示に従ってください。トリアゾラム錠 0.125mg「KN」2錠またはトリアゾラム錠 0.25mg「KN」1錠を超えて飲まないでください。

#### 〔麻酔前投薬の場合〕

販売名	トリアゾラム錠 0.125mg「KN」	トリアゾラム錠 0.25mg「KN」
1回量	2錠	1錠

- ・必要に応じ 0.125mg 錠 4錠または 0.25mg 錠 2錠を飲むよう指示されることがあります。

#### ●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

#### ●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。

#### ●多く使用した時(過量使用時)の対応

- ・誤って多く飲んだ場合、傾眠、錯乱、協調運動障害(手足がスムーズに動かない)、不明瞭言語を生じ、昏睡にいたることがあります。悪性症候群(筋肉のこわばり・痛み、発熱)、呼吸抑制、無呼吸、けいれんがあらわれるおそれがありますので、これらの症状が同じような時期にあらわれたら、ただちに中止し受診してください。
- ・この薬を多量に飲むことにより死にいたることもあります。
- ・この薬とアルコールを多量に飲むことにより死亡にいたることがあります。

### 【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、目がまわっている感じ、ふらふら感および物忘れ等があらわれることがあります。
- ・この薬は、就寝の直前に寝るしたくをすませてから飲むようにしてください。
- ・この薬を服用後、十分な睡眠時間がとれない場合や、いったん寝たあと、短時間後にまた起きて、仕事などをする必要があるときは、飲んだ後の出来事を覚えていないことがあるので飲まないでください。
- ・この薬を続けて飲んでしていると、薬をたくさん飲みたい、薬がないといられない気持ちになるなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、痙攣発作、せん妄、振戦、不眠、不安、幻覚、妄想などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。
- ・この薬の影響が次の朝以後にみられたり、眠気を催したり、注意を集中することができなくなることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作をしないでください。
- ・アルコール飲料は、この薬に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

## 副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

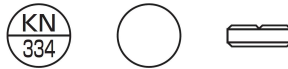


重大な副作用	主な自覚症状
薬物依存 やくぶついぞん	薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえて不眠・不安・けいれん・幻覚などを起こす
離脱症状 りだつしょうじょう	不眠、あせり、注意力が散漫になる、不安
精神症状 せいしんしょうじょう	集中力の低下、考えがまとまらない
呼吸抑制 こきゅうよくせい	息苦しい、息切れがする
一過性前向性健忘 いっかせいぜんこうせいけんぼう	一時的に記憶がなくなる
もうろう状態 もうろうじょうたい	もうろう感
肝炎 かんえん	からだがだるい、食欲不振、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、嘔吐(おうと)、吐き気
肝機能障害 かんきのうしょうがい	皮膚が黄色くなる、白目が黄色くなる、尿の色が濃くなる、食欲不振、嘔吐(おうと)、吐き気、かゆみ、からだのだるい
黄疸 おうだん	皮膚が黄色くなる、尿が褐色になる、白目が黄色くなる
ショック しょくく	冷や汗、めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、血の気が引く、息切れ、判断力の低下
アナフィラキシー様症状 あなふいらきしーようしょうじょう	からだのだるい、ふらつき、意識の低下、考えがまとまらない、ほてり、眼と口唇のまわりのはれ、しゃがれ声、息苦しい、息切れ、動悸(どうき)、じんましん、判断力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	もうろう感、からだのだるい、冷や汗、血の気が引く、ほてり
頭部	考えがまとまらない、判断力の低下、一時的に記憶がなくなる
顔面	眼と口唇のまわりのはれ
眼	白目が黄色くなる
口や喉	嘔吐(おうと)、吐き気、しゃがれ声
胸部	息苦しい、息切れがする、動悸(どうき)、吐き気
腹部	食欲不振、吐き気
皮膚	皮膚が黄色くなる、かゆみ、じんましん
尿	尿の色が濃くなる、尿が褐色になる

部位	自覚症状
その他	薬がないといられない、薬を中止すると手足がふるえて不眠・不安・けいれん・幻覚などを起こす、不眠、あせり、注意力が散漫になる、不安、集中力の低下、意識がうすれる、意識の低下、めまい、ふらつき

## 【この薬の形は？】

販売名	トリアゾラム錠 0.125mg「KN」	トリアゾラム錠 0.25mg「KN」
形状	割線入りの素錠 	割線入りの素錠 
PTP シート	—	
直径	6.1mm	8.1mm
厚さ	2.3mm	2.6mm
重さ	80mg	160mg
色	微紅色	うすい青色
識別コード	KN334	KN107

## 【この薬に含まれているのは？】

販売名	トリアゾラム錠 0.125mg「KN」	トリアゾラム錠 0.25mg「KN」
有効成分	トリアゾラム (0.125mg)	トリアゾラム (0.25mg)
添加物	結晶セルロース、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、カルメロースカルシウム、カルメロース、デンプングリコール酸ナトリウム、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、三二酸化鉄	結晶セルロース、乳糖水和物、トウモロコシデンプン、カルメロースカルシウム、カルメロース、デンプングリコール酸ナトリウム、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、青色 2 号アルミニウムレーキ

## 【その他】

### ●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気をさけて室温(1～30℃)で保管してください。
- ・子供の手の届かない所に保管してください。

### ●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

## 【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：小林化工株式会社

(<http://www.kobayashikako.co.jp>)

安全管理部

電話：(0120)37-0690、(0776)73-0911

受付時間：8時30分～17時30分

(土、日、祝日・その他の当社休業日を除く)